

10月総代学習会のご案内

総代学習会では、上期の《よどがわ》事業・活動の到達と下期の課題を中心に理事会が報告・説明を行い、総代の皆さんから意見・要望をお聞きします。また、「産地・取引先と組合員とのつながりを深める」をテーマに、取引先・生産者の方をお招きして学習会を行います。下記の日程で予定しており、総代の方には後日くわしいご案内をお届けいたします。また組合員さんでしたらどなたでも参加できますので、参加ご希望の方は組織部までお問い合わせください。



総代学習会日程

会場設定 *時間はいずれも10:00~12:00

| 日程 | 行政区 | 会場 |
|-----------|--------|------------------------------|
| 10月11日(火) | 高 槻 | 総合市民交流センター 5階視聴覚室 |
| 10月12日(水) | 茨 木 | クリエイトセンター 研修室 |
| | 島 本 | ふれあいセンター第1学習室 |
| 10月15日(土) | 全体(吹田) | 吹田市勤労者会館(第2研修室) ※JR吹田駅前 |
| 10月17日(月) | 豊 中 | とよなか国際交流センター 会議室2B (エトシ豊中6階) |
| 10月18日(火) | 西 淀 川 | エルモ西淀川 第1・2会議室 |
| | 淀 川 | 淀川区民センター 4階音楽室 |
| 10月19日(水) | 摂 津 | 安威川公民館 和室 |
| | 東 淀 川 | 東淀川区民会館 会議室2 |
| 10月21日(金) | 高 槻 | 現代劇場(文化会館) 3階 集会室306号室 |
| 10月22日(土) | 全体(茨木) | 茨木市福祉文化会館 101号室 ※茨木市役所前 |
| 10月24日(月) | 吹 田 | 北千里ディオス 3階ミーティングルームS3 |
| | 池 田 | 池田市民文化会館 小会議室 |
| 10月25日(火) | 箕 面 | 市民活動センター 多目的室2 |

※豊能・能勢会場は未定です

臨時地区別総代会ご案内

第34回通常総代会第2号議案の議決に基づき、茨木市・玉櫛店と吹田市・南高浜店の閉店日を確認する臨時地区別総代会を行います。日程は下記のとおりです。

| 日程 | 行政区 | 会場 |
|-----------|-----|-----------------|
| 10月25日(火) | 茨 木 | 茨木クリエイトセンター・研修室 |
| 10月27日(木) | 吹 田 | 吹田さんくすホール・第4会議室 |

※時間はいずれも10:00~開催します

お問合せ・連絡先 ▶ 組織部 ☎06-6319-5619 (月~金 9~17時)

2011 ピースアクション

ヒロシマ・ピースツアーに参加しました



8月5日(金)~6日(土)の2日間、日本生協連主催のピースアクション企画に理事2名と職員2名で参加しました。

1日目 8月5日(金)



2011年ピースアクションinヒロシマのテーマ、『継続と創造~ヒロシマから平和な未来を築こう!~』のもと、全国から多くの参加者が集まりました。午後から参加した『ヒロシマ虹のひろば』では、被爆の証言を聞いた後、全国の生協や諸団体による出展ブースの見学や出展者との交流、テーマ別企画への参加を行いました。《よどがわ》も7月9日に行ったキャンドルナイトの取り組み紹介と、キャンドルづくり体験コーナーとしてブース出展しました。

2日目 8月6日(土)



広島市原爆慰霊式典に参加し、その後平和公園内とその周辺にある原爆の慰霊碑を見学しました。



【参加者の感想】

組合員さん、ぜひピースツアーへご参加を! 理事 黒田 由紀子さん

60の生協の約1000人の組合員さんが参加された「ヒロシマ虹のひろば」に、展示ブース出展を初めて行い、よどがわの取り組み(ピースキャンドルナイト)を全国の生協に紹介することができました。しかし今年は、組合員さんの参加がなく残念な気持ちとなりました。今回の参加で、見たり聞いたりして感じたことを伝えていきたいと思えます。ぜひ組合員さんにも、実際にヒロシマに行って肌で感じてもらいたいです。

組合員さんからの折り鶴をお届けしました 理事 佐藤 里香さん

組合員の皆さんに折っていただいた折り鶴を、原爆の子の像に納めてきました。このピースツアーに参加し、8月6日の平和祈念式を現地広島にて迎えたことで、未来に継いでいくことの大切さを実感しました。『証言を聞いたその日から誰もが継承者』、この言葉が心に深く残りました。

震災支援レポート

組合員さん対象の被災地ボランティア募集を行いました

大阪府生協連合会が府下の生協組合員を対象に、若手県へのボランティアバスを運行することになり、《よどがわ》でも8月中旬にチラシで参加者を募集し、23名の参加申し込みがありました。

8月27日(土)~10月29日(土)の期間に4回のボランティア活動を各35名で実施します。1回3泊4日(内往復2泊は車内)の日程で、若手県内の被災地にて、損壊した家財やヘドロなどの撤去作業や、仮設住宅での支援活動など、現地現地の要望に基づき活動を行います。それぞれ自分ができる支援活動を。いろんな支援を《よどがわ》が組合員さんと被災地をつなぐお手伝いできればと思います。

被災生協と被災生産者へのお見舞金をお届けします

日本生協連からのよびかけで全国の生協から被災生協へお見舞金を拠出します。《よどがわ》からも122万7,000円をお渡しいたします。また、鴨鍋セットでおなじみのアマタケ(若手県)さんなどの被災生産者メーカーさん4社に33万円のお見舞金をお渡しいたします(おおさかパルコープさんと共に、お見舞い訪問します)。

募金活動報告 (8月26日現在)

東日本大震災救援募金 (被災者への義援金として) **18,559,506円**

募金方法 ▶ 注文書6ケタ注文欄に注文番号「001417」と個数(100円単位)を記入。

遠野まごころネット募金 (まごころネットの運営サポートとして) **1,859,500円**

募金方法 ▶ カンパ欄1416番に個数(100円単位)を記入。

引き続き、募金にご協力をお願いいたします



《よどがわ》の産直牛へのこだわり(安心・安全)がよくわかりました

組

7月26日(火) 場所:イサミ吉備高原ファーム
組合員さんに生産者や商品について、より知っていたら、岡山県吉備中央町にあるイサミ吉備高原ファームバスツアーを行いました。天候にもめぐまれ、39人の参加があり、パラパラミンチでおなじみのイサミさんの牧場に訪れました。生産者の牛飼さんから育てるうえでのこだわりと、よどがわ生協と約束した安心・安全のための取り組み・育て方についてお話しがありました。またお子さんたちは、かわいい牛たちに手で牧草を与えるなど、生産者・牛たちと組合員とのふれあいにより、笑顔いっぱいツアーとなりました。自分たちが食べる物の成り立ちが親子で知ることができ、参加してよかったとの声が多数寄せられました。



「牛さんがエサをパクパク食べてくれてうれしかったです」

NEWS FILE

ニュースファイル

イサミ吉備高原ファームバスツアー